

Monthly 広報・相模原高齢協

発行元：(一社)相模原市高齢者福祉施設協議会 事務局
E-mail：Sagamihara-koureikyo@peace.ocn.ne.jp

TEL：042-707-1136 FAX：042-707-1217
HP：<http://sagamihara-koureikyo.org/>

●相模原市高齢協の活動指針

本会は、高齢者福祉施設が使命とする高齢者の支援等を基本に、地域福祉の推進とサービスの質的向上を図るため、会員施設及び事業所相互の連携と共通課題について研究協議を行い、相模原市内に所在する施設及び事業所の健全な発展と高齢者福祉の推進に寄与することを目的としています。

●第17回 かながわ高齢者福祉研究大会開催

第17回かながわ高齢者福祉研究大会が、去る7月3日、パシフィコ横浜にて開催されました。

(案内HP：<http://www.kanagawafukushitaikai.jp/>)

この研究大会は、神奈川県の高齢者福祉の最前線を社会に発信することを目的に、施設職員による実践や高齢者福祉にかかわる取り組みの発表を通して共に学びあう場です。毎年、神奈川県社会福祉協議会、老人福祉施設協議会が中心となって開催される大きなイベントです。

今回は「明日も共に生きる介護ーあなたのあたたかい手があればきっと伝わる」というテーマで、研究発表133題、介護技術発表16組がエントリー。施設紹介・就職相談コーナーには99法人、協賛出展28社によるブースが設けられました。

相模原高齢協会員からは、研究発表部門に6施設10組、介護技術発表部門に3施設がエントリーしました。



●介護職員初任者研修 修了

5月7日から約2か月にわたる「介護職員初任者研修」の修了式が6月29日に催行されました。修了試験を終え、受講生12名全員が見事合格しました。

今後、介護業務の経験を積み、「実務者研修」を受けたのち「介護福祉士」を目指す道にもつながるだけでなく、介護従事者としてのさらなる技術・知識向上を図り、仕事の幅を広げることにもなるでしょう。

本研修は、介護人材の確保及び育成・定着を図るためものです。会員施設の新人研修などにも寄与できるよう、今後も質を高めつつ、継続してゆく予定です。



●「オーストラリア・シドニー認知症国際会議研修」レポート

相模原市高齢者福祉施設協議会 会長 大久保 祐次

6月4日～10日、オーストラリアのシドニーで開催された「認知症国際会議」参加を目的とした「日本CPAT研究会」主催の研修ツアーのレポートを2回に渡って連載いたします。



6月のオーストラリア・シドニーは初冬に入って肌寒い気候です。研修中は終始小雨模様で、初めてオーストラリアへ行かれた方にはちょっと残念だったかもしれません。高齢協にとっては2回目となる7日間の海外研修を無事終了することができましたのでご報告いたします。

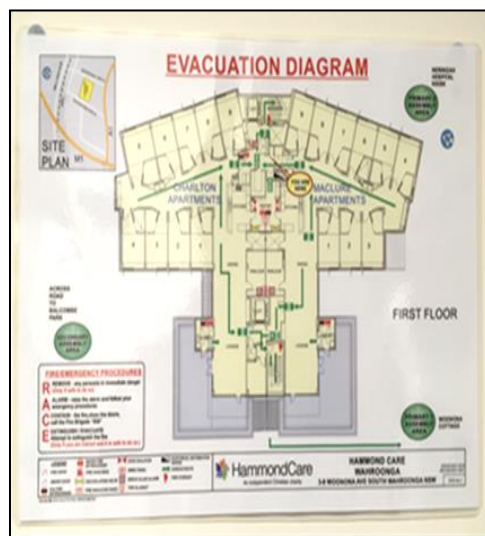
今回の海外研修には相模原から3施設8名、寒川町から2名、岩手県から2名、佐賀県から2名の合計14名の方々が参加されました。法人理事長、施設長や医師をはじめ高齢者施設の職員、地域包括の保健師まで幅広い分野の方々にご参加いただきました。

研修の内容は、現地施設見学が1日、認知症国際学会への参加が2日という内容で、全行程4泊7日（2泊は機内）の内、3日間が研修というハードなスケジュールでした。

●オーストラリア施設見学

現地のハモンドケア財団が運営する“Wahroonga”というシドニー市内の施設を視察しました。この施設は認知症患者に特化した入居施設で、日本のグループホームのような施設です。

オーストラリアでも高齢化は年々進み介護施設の需要も高まっています。ハモンドケアは「介護施設は利用者個々の家庭の延長線上にある」と考え、徹底的な脱施設に取り組んできました。これまで建てられてきた建物は平屋で、まるで郊外の一軒家にしか見えないよう工夫がなされています。これも認知症の利用者が違和感を感じないようにとの徹底的な分析に基づいた配慮に拠るものです。建物内は職員の事務作業や介護資材などの出し入れなどが利用者に見えぬよう、必要な動線やスペースがバックヤードとして備わっています。簡単に言えば、利用者のこれまでの生活と異なる要素はすべて見えないようにしてあるということです。日本で言えば、介護資材の倉庫や介護・看護室、職員室、事務室、物資・職員の移動に関わる通路などはすべて隠されているのです。



今回訪れた“Wahroonga”もそのコンセプトから外れることなく創られた施設で、ハモンドのコンセプトを都市型の立地条件で実現した新しいタイプのものでした。前ページの写真は災害時の避難経路を表したもので、ここにはあらわされていないのですが、この図のPARLOURやROBBYなどと書かれているところや図の上にあるLIFTや階段室などが職員の動線や資材倉庫、搬入口などとなっています。そして職員の出入りする扉は利用者に気づかれぬよう壁と同色で塗られているところなどはこれまでの施設づくりの実績が反映されていました。

居室には認知症利用者にもトイレがすぐに分かるよう、ベッドからトイレが視野に入るよう配置されています。また、作り付けの箆笥は利用者が開けられるものと、スタッフが開けられるものに分かれており、スタッフ用は介護資材や器具を入れたり、利用者の季節違いの洋服などが収納され、これも他人には箆笥の扉であることが分からないように作られています。部屋の入り口には利用者本人や家族の写真などが飾られ、すぐに自分の部屋と気が付くようになっています。すべては認知症の入居者が無駄な刺激を得て混乱しないように工夫されているのです。

1階にはスタッフやお客様のための駐車場や食品庫があります。この食品庫はスーパーマーケットと表示されており、利用者がスタッフとともに買い物に行く感覚で食品を仕入れ、部屋に戻って調理できるように仕組みられています。このスーパーマーケットは認知症利用者にとっては新しいアプローチではないかと思います。

また、利用者のパブリックスペースであるラウンジからは、大きなベランダ（図の灰色の部分）へ出ることができ、屋外でのんびり過ごすこともできます。そしてパブリックスペースでのトイレや必要設備への案内は、ハモンドが認知症利用者のために開発した案内板が使用されています。案内板ひとつにも認知症利用者の立場になって徹底的に研究しているところには思わず脱帽してしまいます。



施設見学を終えて質疑応答の時間を設けていただき、参加者の皆さんにはたくさんの知識を吸収していただけたのではないのでしょうか。

私はハモンドケアとの付き合いから15年以上彼らの介護と施設づくりを見てきましたが、彼らが常に、利用者にいかに施設で快適に過ごしてもらえるかを研究し、分析した結果を施設づくりに反映していることに驚きを隠せません。日本ではこの辺りはすべて国任せですが、日本とオーストラリアの制度の違いはもちろん大きな要因であるとしても、介護をもっと深く考える（科学する）ことの重要性を突き付けられたような気がします。

次号につづく

●介護助手導入促進事業

「介護助手導入促進事業」が本格的に始まります。今年度は、求人・採用と、それを目的としたPRに重点に置いています。その第一弾として、**7月25日**に、一般向けに「介護助手（介護援助員）」の仕事説明会を開催することになりました。詳しくはホームページをご覧ください。
(<http://www.sagamihara-koureikyo.org/news/post-2358/>)

介護援助員 説明会

介護援助員の仕事説明会開催します

2018.7.25 水 14:00～
市立あじさい会館 第2展示室 相模原市中央区
TEL 042-707-1136 (10:00～18:00)
FAX 042-707-1217

介護援助員とは、介護施設や在宅で高齢者の生活をサポートする仕事です。介護援助員として働くことで、高齢者の生活の質を向上させることができます。興味のある方は、ぜひ説明会に参加してください。

相模原市高年齢協会の活動について詳しくは、ホームページをご覧ください。

●各種イベント・活動報告

◆ 6月

- 13日 理事会
- 19日 特養部会栄養士会
- 27日 事務局会議

●賛助会員

愛知金物建材 株式会社	株式会社 コンティ
株式会社 ウェブトラスト	守屋綜合法律事務所
株式会社 タマパーク	千寿産業 株式会社
Office CPSR（臨床心理士・社会保険労務士事務所）	
株式会社 三ノ輪建設	株式会社 ケイ・アース
望月史郎公認会計士事務所	株式会社 みらい
シープラス 株式会社	株式会社 ディフェンス
株式会社 中島建設	アライブかながわ
住宅型有料老人ホーム 勢水	住宅型有料老人ホーム 田名新宿住宅
住宅型有料老人ホーム あんず	日興テクノス 株式会社
株式会社 永田屋	株式会社 きらぼし銀行 相模原法人営業部
日本ゼネラルフード 株式会社	株式会社 ナリコマエンタープライズ
株式会社 IDO	相模原商事 株式会社
株式会社 太陽住建	ケアミックス 株式会社
株式会社 リンク・アップ	福永隆太(株式会社タウンニュース社)
敬称略／加入順	

●編集後記

今月から一般研修が始まります。新任、現任、中間管理職向け講座、専門講座、公開講座など、幅広い分野、テーマに渡ってメニューを揃えております。またとない自己研鑽、スキルアップの機会です。奮ってご参加ください。

さて、広報紙第10号をお届けします。今後もより一層、内容を充実させてゆく所存です。施設や職員の紹介、イベント案内など、どんなものでも結構です。ご意見、情報など、どんなお寄せください。ご協力をお願いいたします。

連絡は、相模原市高齢協 事務局（広報誌担当）まで

〒252-0236 相模原市中央区富士見6-1-20（あじさい会館内）

TEL：042-707-1136 FAX：042-707-1217 E-mail：Sagamihara-koureikyo@peace.ocn.ne.jp